

きずな

第64号

令和3年第2回臨時会
令和3年第4回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp
令和4年1月27日発行



合志市議会はSDGsの取組みを推奨しています



阿蘇山風景



木原野配水池（貯水タンクと水質検査用の蛇口）

安全な水を安定して供給するための施設です。深さ約100mから地下水をくみ上げています。

合志市の生活用水の地下水依存率は非常に高く、ほぼ100%を地下水に依存しています。熊本地域に降った雨は1/3が蒸発し、1/3は川となって海へ流れ、残りの1/3が地下水となります。これは約27万年前～約9万年前にかけて4度にわたる阿蘇の大火砕流噴火により分厚い火砕流の層ができたことや、約420年前に加藤清正公が水の浸透しやすい白川中流域に多くの堰や用水路を築き水田を開いていったことによるものです。阿蘇の自然のシステムと、先人の努力が組み合わせられ私たちの水循環系が完成しています。



熊本北部浄化センター（熊本市）

合志市の汚水の約7割は、熊本市北区鶴羽田にある「熊本北部浄化センター」で処理しています。

また、合志市の下水道普及率は約99%（特定環境保全公共下水道事業：塩浸川浄化センター、農業集落排水事業：清流館・蘇水苑）です。後世の子孫においしく安心して安全な地下水を守り伝えていくために、節水はもちろんのこと、台所になるべく油や生ごみを流さない、トイレにトイレットペーパー以外の水に溶けにくい物を流さないなど、下水道にやさしい取り組みも必要です。合志市の水環境が持続するようみんなで努力していきましょう。



合志市議会 第2回臨時会 10月13日 質疑・討論・採決 議案3件、同意1件

合志市議会 12月定例会の流れ



もくじ CONTENTS

- SDGsの取組み…………… 1
- 第2回臨時会、12月定例会の流れ…………… 1
- 条例改正、令和3年度一般会計補正予算、決議書…………… 2
- 一般質問…………… 3
- 常任委員会・分科会の審査概要…………… 4、5
- 研修会等…………… 5
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記…………… 6

令和3年度 合志市一般会計補正予算

| | | |
|-----------|-------------|------|
| 補正額 (第8号) | 6,659万2千円 | 【増額】 |
| (第9号) | 9,129万円 | 【増額】 |
| (第10号) | 7億116万6千円 | 【増額】 |
| (第11号) | 1億9,855万1千円 | 【増額】 |

総額 258億971万円

第8号

新型コロナウイルス感染症対策 中小企業支援事業

6,659万2千円

ウィズコロナを念頭においた新分野展開などの事業再構築を推進するためのもの。



第10号

子育て世帯に対する給付金 給付事業

7億116万6千円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響により苦しんでいる子育て世帯を支援するためのもの。



第9号

新型コロナウイルス感染症 予防接種事業

5,133万4千円

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）の実施によるもの。



第11号

障害児通所費給付事業

1億56万6千円

児童発達支援及び放課後等デイサービスの新規決定者と利用日数の増加等によるもの。



条例改正

原案可決

● 合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険制度において、子どもに係る保険料等の均等割額の減額措置が導入されることに伴う条例の改正。

他2件の条例及び議員の賛否は6面をご覧ください。

人事案件

合志市監査委員の選任 おやま のりこ 小山 法子氏 (南陽区)

人権擁護委員候補者の推薦 くわはら のりえ 桑原 典恵氏 (杉並台区)、こばやし ふよこ 小林 富代子氏 (若原区)

いけだ かずや 池田 一也氏 (笹原区)、みずかみ あきこ 水上 明子氏 (新栄温泉団地区)

財産の処分

栄第2工業団地の3区画のうち2区画を売却することに伴い、半導体製造装置メーカーの「くまさんメディクス」と3億2,823万円にて10月1日に仮契約を締結したもの。

議員提出議案

こども医療費助成の対象を高校3年生まで拡大を求める決議

こども医療費の助成については、現在中学3年生までを対象として実施しているが、これまで対象年齢の引き上げについては、市の財政状況と照らし合わせながら慎重な判断を繰り返し着実に実行してきたところである。

一方で、近隣自治体を含む県内自治体では医療費助成の対象を拡大し、高校3年生までとする傾向が顕著であり、加えて新型コロナウイルス感染症拡大に起因する経済停滞により、失業や所得低下など現役子育て世代の生活が著しく疲弊しており、本市においても今後更なる子育て支援の拡充が求められる。

財源確保を含む大所高所からの観点から、無責任な導入を慎むこれまでの執行部の姿勢については高く評価しており、議会としても平時においては安定的且つ長期的な財源確保を議論しながら段階的拡大を目指すという認

識を共有しているが、コロナ禍という未曾有の特殊事情に鑑み、こども医療費助成対象を高校3年生までに拡大を図るべきであると考えている。

よって、下記の事項について早急に具体化していくことを強く求める。

記

1. 地域福祉基金が一定の財源として適当であるか速やかに調査すること
2. 各種事業の優先順位の見直しなどを断行し、一定の財源確保が見込める場合、助成対象拡大に関し必要な検討を開始すること

以上決議する。

提出者…澤田 雄二 ほか12名

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



吉永 健司議員

合志市の未来について

- 問** 市長就任以来、議会や職員との関係をどう捉えているか。
- 答** 議会には、節目ごとに大きな働きを、またご協力いただいたことを感謝している。職員には、自分達が誰のために、何のために事業を実施するのかなどを意識してもらい、組織全体で動いている。議会、職員のお陰で成長もさせていただいた。
- 問** 今後の合志市をどう予測しているか。また、どのような政策が必要と考えるか。

答 人口増加に伴う対応は極めて重要。今後は、将来のまちづくりのベースを作る重要な時期にあたり、次の4年間もできれば私が舵取りさせていただきたく、立候補を決意したところである。

その他の質問事項 • 政策実現に必要なことは



来海 恵子議員

マイナンバーカード利用で、コンビニで証明書発行を!

- 問** 熊本県内でも、マイナンバーカードを使ってコンビニで証明書の発行を行なっている自治体がある。合志市でもポイント制の影響でマイナンバーカードを持っている方が増えてきているので、ぜひ考えていただけないか。
- 答** 現在、県内では11市、6町がマイナンバーカードを利用した各種証明書等のコンビニで交付を実施している。本市にお

いても、マイナンバーカードをお持ちの方が4割を超え、コンビニ交付の要望も増えてきたので、市民サービス向上のために、令和4年度中の導入・実施に向けて取り組んでいきたい。

その他の質問事項 • コロナ禍での分散登校の検証
• 就労支援と若者をよそから呼び込む方策 ほか



青山 隆幸議員

警察配信の小学校区ごとの犯罪発生情報の有効活用を!

- 問** 刑法犯認知件数は、全国的には戦後最少を更新している。しかし熊本県は増加傾向にあるため、警察が毎月発表する小学校区ごとの詳しい速報値(犯罪種別・認知件数等)を、自治会や学校へ配布したらいかがか。
- 答** 地域自治会や学校への配布は可能である。またセーフティパトロールや地域の方々へは安心メールなどを活用して配信したい。

- 問** 西合志東小が今度独自に設置した防犯カメラは、子供たちの登下校の見守りに活躍するものとする。他の小学校へもこのデータを示して勧めてはいかがか。
- 答** 設置台数が県内でも限られているが、積極的に学校とも話しながら要望を続けたい。

その他の質問事項 • 合志市総合防災訓練について
• 災害時要支援者個別計画について ほか



上田 欣也議員

集団回収はSDGsの第一歩

- 問** 資源物の無料回収所が市内各所や近隣の町に設けられているが、市の回収に影響はあるのか。
- 答** 令和元年と2年を比較すると、量にして5トン、率で3%程度減少しているため、少なからず影響はあると思われる。
- 問** 委託料と集団回収助成金が減ると市の負担も減るのでは。
- 答** 市は再生資源物の集団回収を推進している。これは市の回収負担を減らすだけでなく、資源物の売却益や助成金が地域に

還元され、住民がリサイクルへの貢献を実感できるシステムである。なるべく地域の集団回収に出し、それが難しい場合に市の回収や無料回収所を必要に応じて利用していただければと考えている。

その他の質問事項 • 学校給食の将来構想策定に向けて
• レターバスの無料券と利用促進について ほか



松井美津子議員

医療的ケア児の支援について

- 問** 医療的ケア児支援法が成立し、この法律には、保育・教育等において必要な体制整備を講じるよう、適切な医療福祉サービスを受けながら生活できるよう配慮することが義務づけられているが本市の取組状況について伺う。
- 答** 県の補助事業として、熊本大学病院内設置の「医療的ケア児支援センター」の協力で福祉課、健康づくり推進課、子育て

支援課、学校教育課と医療的ケア児支援体制の情報交換会を開催した。今後も情報共有、ニーズの把握を行ない、切れ目のない支援を行なっていきたいと考えている。

その他の質問事項 • SDGsの推進について
• 低体重児支援について ほか



濱元幸一郎議員

住宅リフォーム助成の予算拡充を

- 問** 住宅リフォーム助成制度の予算が今年度、600万円から300万円に減額された。申請の受付は、1日目で上限に達し終了している。なぜこれだけニーズがあり地域経済にとっても大事な役割を果たしている事業の予算を減額したのか。予算枠を前年度分と同額を確保するとともに、もっと希望者が利用できるように、予算の拡充をはかるべきではないか。

答 全体の予算を見ている。令和4年度に関してもまだ決まっていない。国の経済対策も現段階でどれだけの規模か詳細は分からない。今後総合的に判断をしていきたい。

その他の質問事項 • 医療費助成制度について
• 消費者行政について



西嶋 隆博議員

企業誘致の状況について

- 問** 本市に進出を検討されている企業の状況は。
- 答** 前年度と比較しても案件が多くなっており、今年4月から11月までに13件(製造関係と物流関係)の問い合わせが寄せられている。令和2年度に完成した、栄第2工業団地については多くの問い合わせをいただいた。
- 問** 中九州横断道路開通に伴い工業団地新設の検討は。

答 現在、新設工業団地の各種基礎調査業務を実施している。本調査結果において(仮称)東部工業団地は、最も評価が高かった場所である。他の候補地についても民間主導や民間連携による開発など、今後検討していく。

その他の質問事項 • 道路整備に係る予算の推移と整備の進捗
• 行政区からの要望の管理について ほか



常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 澤田雄二
副委員長 上田欣也
委員 松井美津子
委員 後藤修一
委員 犬童正洋
委員 永清和寛

委員長 澤田雄二
副委員長 上田欣也
委員 松井美津子
委員 後藤修一
委員 犬童正洋
委員 永清和寛

【常任委員会】 合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

税務課

- 問** 保険税の軽減は時限立法か。また、市負担4分の1について交付税等による措置はあるのか。
- 答** 時限立法ではなく、今後引き続き軽減されるものであり、交付税措置等についてはまだ方針が示されていない。

【分科会】 令和3年度合志市一般会計補正予算(第11号)

財政課

- 問** ふるさと納税寄附金は使途が指定できるのか。
- 答** 寄附者は、7つの使途を指定することが出来、使途を指定しないことも可能である。



総務課

- 問** 一般職と会計年度職員を含めた、今後の定員管理についての方針は。
- 答** 毎年課長ヒアリングを実施し要望を聞き、偏在のないバランスの取れた定員配置を考えている。

管財課

- 問** 電気料金の単価は1年ごとに決めているのか。
- 答** 電気料金の単価は、毎年入札により決定している。

交通防災課

- 問** 防火水槽の数は把握しているのか。
- 答** 水利台帳により防火水槽及び、消火栓を管理している。



文教経済

委員長 青山隆幸
副委員長 野口正一
委員 吉永健一
委員 坂本早苗
委員 辻藤祐二

委員長 青山隆幸
副委員長 野口正一
委員 吉永健一
委員 坂本早苗
委員 辻藤祐二

【常任委員会】 令和3年度合志市下水道事業会計補正予算

下水道課

- 問** マンホール蓋の増額は、今年度に集中して交換工事を行っているのか。
- 答** 市民の通報や突発的に交換が必要になって増額した。

【分科会】 令和3年度合志市一般会計補正予算(第11号)

商工振興課

- 問** ユーパレス弁天は本来なら十分利益が出る施設である。一般的な温泉施設として少しずつシフトチェンジしていてもいいのではないのか。
- 答** 事業者側からの提案も考慮した上での公募をしている。キッチンカーの導入など旧物産館の活用も含めて、今後検討していきたい。



学校教育課

- 問** 来年度小中学校の教室数はどれだけ増える見込みか。
- 答** 南ヶ丘小学校、西合志南小学校、西合志中学校それぞれ1教室ずつであり、今年度の改修工事に対応する。

生涯学習課

- 問** コロナ禍による施設利用人数制限の廃止を、令和4年2月から前倒しすることができないのか。
- 答** 1月までの利用者を募集しており、人数制限の廃止による利用者からの混乱の声を想定し、時期は変更しない。

都市計画課

- 問** 市営住宅の退去者は年間何件程度あるのか。
- 答** 年間6件程度の退去を見込んでいたが、4月から9月までの6ヵ月間で7件の退去があった。

健康福祉

委員長 来海恵子
副委員長 齋藤正昭
委員 青木照美
委員 濱元一郎
委員 西島幸博
委員 辻大郎

委員長 来海恵子
副委員長 齋藤正昭
委員 青木照美
委員 濱元一郎
委員 西島幸博
委員 辻大郎

【常任委員会】 合志市国民健康保険条例の一部を改正する条例

保険年金課

- 問** 出産一時金は、十分な金額だと考えるか。
- 答** 本市の国保被保険者の出産費用は概ね42万円以内で、適正な金額と考える。



【分科会】 令和3年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

保険年金課

- 問** 近年、はりきゅう費が増加傾向にある要因は。
- 答** 新たな鍼灸院の開設で、利用者が増えたことによるものと思われる。

【分科会】 令和3年度合志市一般会計補正予算(第11号)

福祉課

- 問** 障害者自動車運転免許取得・改造助成金の増額について、本年度11月末までの実績と今後の予定は。
- 答** 実績は、免許取得助成金対象者5名と自動車改造費助成金対象者2名。今のところ、要望の相談はない。

健康づくり推進課

- 問** システム改修を行ない、健診結果等がマイナポータルで見れるようになるが、運用はいつからか。また、近隣自治体のシステム改修の予定は分かるか。
- 答** 国から、マイナポータルでも提供開始は2022年度早期との示しがある。また、近隣自治体のシステム改修については把握していない。

予算決算

〔審議日程〕

令和3年12月2日（木）
全体会

質疑および分科会（総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会）を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。

令和3年12月3日（金）
分科会

3分科会による審査を行なった。

令和3年12月9日（木）
全体会

分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。

令和3年12月15日（水）
全体会

執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。



委員長
副委員長
委員

松井美津子
後藤修一
議長を除く全議員

職員の配置・定数管理と方針について

- 問**
- ①現在の職員数の適正認識の確認
 - ②TSMCの進出による課題等への対応と職員の働き方と事務量の想定の有無
 - ③人口増による事務量の増加に伴う今後の予算計上と職員定数管理と方針の確認

答 本市は人口一人当たりの職員数が85類似団体（自治体）中6番目に少ない。TSMCの進出で事務量の増加が予想されるので、「庁議」の場をプロジェクトチームとして様々な課題に対応し情報共有を図っていく。

人口推計から本市は今後も人口増が見込まれている。加えて市民の要求水準の高まりや多様化など様々な課題に直面しており、地方自治体に求められる行政需要は増加傾向にある。限られた財源や人員の中で持続可能な行政運営を推進していくためには、中長期的な指針となる「定員管理計画」を策定し、適正な人員管理に努めなければならないと考える。



市外小中学校等へ通学する要保護・準要保護世帯への就学支援について

- 問**
- ①本市での就学援助の現状の確認
 - ②近隣市町村の取組みの確認
 - ③今後市外小中学校等へ通学する児童生徒への就学援助の必要性の確認

答 就学援助費用は年々増加傾向にある。県内の14市および近隣2町のうち7市町が区域外や、国・県立学校へ就学している児童生徒も就学援助の支給対象としている。国・県立学校へ就学する児童生徒への就学援助の必要性は感じているため、見直しについて検討を進める。

障がい者（児）の自立と社会参加促進について

- 問**
- ①障がい者の活動支援と地元企業との連携の確認

答 ②支援事業の対応策の有無の確認と今後の展望
令和3年10月時点で「就労移行支援」は13名、「就労継続支援（A型）」は72名、「就労継続支援（B型）」は121名利用されている。また、「就労定着支援事業」や地元企業と連携した「生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）」がある。「就労準備支援事業」では市内3事業者から協力があり、1事業者で障がい者の一般就労につながった。今後も障がい者就労への理解がさらに深まるよう商工振興課や、関係課と連携して市内企業や、事業者等へ周知、啓発に取り組む。

政策情報連絡会

政策情報連絡会を10月20日に開催しました。今回は、4月1日に副市長に就任されました名垣眞一氏により「経済の見方」と題して講演が行なわれました。

名垣副市長は、経済産業省で培われた経験を活かし、本市の経済の現状や問題点、更には将来像を熱く語られ、合志を思われる気持ちが伝わりました。

講演後は意見交換が行なわれ、これからの合志市発展のための大変有意義な機会となりました。



大津町議会視察研修

11月10日に大津町議会の文教厚生常任委員会より合志楓の森小・中学校について視察研修に來られました。

議長、文教経済常任委員長同席のもと、教育委員会から建設の経緯や背景、学校の特色や運営状況などの説明があり、児童生徒下校後に現地の視察も行ないました。



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意 適=適任
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和3年第2回臨時会審議結果 (10月13日)

| 議案等の名称 | 議案番号 | 議決結果 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成 | 反対 |
|--------|-------|------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | | |
| 市長提出議案 | 予算 | 議65 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | | 議66 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | その他人事 | 議67 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | | 同7 | 同 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |

令和3年第4回定例会審議結果 (11月25日~12月17日)

| 議案等の名称 | 議案番号 | 議決結果 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 賛成 | 反対 |
|--------|------|------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | | |
| 条例 | 議69 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議70 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 市長提出議案 | 議79 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 長 | 15 | 3 |
| | 議71 | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 長 | 17 | 1 |
| | 議72 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議73 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議74 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議75 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議78 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 承7 | 承 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議76 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 議77 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| その他 | 諮1 | 適 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 諮2 | 適 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 諮3 | 適 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| | 諮4 | 適 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 |
| 報告 | 報6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議員提出議案 | 議提3 | 可 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 長 | 18 | 0 | |

令和4年第1回定例会日程 (予定)

| 月 | 日 | 曜 | 会議名 | 主な内容 |
|----|----|-----------|-------------|--|
| 2 | 4 | 金 | 本会議 | 市長提出議案上程及び提案理由説明 |
| | 7 | 月 | 本会議 | 一般質問 |
| | 8 | 火 | | |
| | 9 | 水 | | |
| | 14 | 月 | 本会議 | 質疑、各常任委員会付託 |
| | 15 | 火 | 予算決算常任委員会 | 質疑、各分科会分担付託等 |
| | 16 | 水 | 常任委員会(分科会) | 付託事件の審査 |
| | 17 | 木 | | |
| 21 | 月 | 予算決算常任委員会 | 分科会長報告、自由討議 | |
| 28 | 月 | 予算決算常任委員会 | 総括質疑、討論、表決 | |
| 3 | 2 | 水 | 本会議 | 委員会審査報告(質疑、討論、採決) 追加議案(上程、質疑、討論、採決) |

議会広報調査特別委員会

委員長 澤田 雄二 副委員長 辻 藍
 委員 齋藤 正昭 委員 後藤 祐二
 委員 辻 大二郎 委員 永清 和寛

編集後記

一年ぶりに孫と一緒に、近所のお寺と神社に除夜の鐘付きと初詣に行き、無病息災、特に新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を祈願しました。

昨年の議会を振り返って見ますと、新型コロナウイルス感染症対策事業が毎議会ごとに審議対象となりました。

12月議会では、新型コロナウイルスの3回目接種予算の承認や、18歳以下の子どもへの現金給付金の予算案の議決などを行ないました。国の方針がなかなか示されず、今後においても執行部の臨機応変な対応に議会としても理解を示したところです。

また、本年度市内小中学校において試行中の2学期制の導入について、①子供に向き合う時間の確保②教育課程③評価④働き方改革などの視点から取りまとめられた各学校からの意見や感想を基に、教育委員会より中間報告がありました。2学期制は概ね好評で、完全実施を望む声もあるが、今年度は、コロナ禍への対応として2学期制が有効に機能した一面がある。また、コロナ禍の影響で、現時点では2学期制が「学力」に与える影響を把握できておらず、保護者・地域等からの反応も十分つかめていない。よって本年度も「試行」を継続し、その効果を検証するとの方向性が示されました。議員からは、もう少し保護者や子供たちの意見を聞いて欲しいとの要望もありました。

近年、自然災害の脅威をますますと見せつけられています。地球温暖化防止や地域連携など様々な課題もたくさん見えてきました。一人ひとりの意識を変え、行政・議会・市民一体となって課題解決に取り組み、希望を抱いて未来へ進みたいものです。

(齋藤 正昭)

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>